

# 凡友

OSAKA SANGYO UNIVERSITY

第63号

2002・秋

校友会新役員決まる  
新会長に光岡氏



3月にリニューアルされた中央キャンパス正門

## CONTENTS

会長挨拶	2
役員名簿・校友会事務局担当職務表	3
理事長挨拶・学長挨拶	4
H14年度大学役職者紹介・理事会紹介	5
校友の活躍ぶり拝見(首藤正弘さん・阪口晃さん)	6-7
永瀬忠志さんの冒険写真展・学位取得(石井講師・吉川講師)	8
学科紹介(環境デザイン学科)	9
支部レポート	10-11
(神戸市、三重県、福井県、徳島県、大阪泉州、岡山県、長崎県、兵庫県西、愛媛県、大阪市)	
H15年度子女入学特典制度のお知らせ・H15年度入試要項	12
バレー部1部昇格・主なクラブの戦績・ブレイクダンス全米ベスト4	13
校友会からのお知らせ	14-15
(H13年度決算・校友会活動報告・校友会総会、大学祭のご案内)	



校友の杜  
校友会設立30周年記念事業の一環として、大学中央キャンパスに設置されました



# 新会長挨拶

光岡 明弘

## 結束で拓く 充実の種を播こう

光岡 明弘(みつおか あきひろ)

昭和20年10月31日生 56歳  
昭和44年3月 工学部機械工学科卒  
(株)光岡製作所代表取締役

校友の皆さん、お元気で活躍のこととお慶び申し上げます。

私は、今期の役員改選に伴い、第6代会長として、ご指名頂きました、光岡明弘です。

昭和39年、大阪交通短期大学自動車工業科に入学、同41年大阪交通大学工学部機械工学科に編入学、同44年大阪産業大学を1期生として卒業させて頂きました。

その後大阪の油谷鉄工株式会社設計課勤務後、津山市に帰郷し、(株)光岡製作所に入社致しました。

在学中は、学園創立者の出身地でもあり、地方では比較的学生数の多かったことから、岡山県人会なるものを設立しました。また、この会が主催者となり、昭和43年3月31日、津山市文化センターに於いて、応援団の乱舞祭、軽音楽部の演奏会を開催しました。クラブ会員はもとより、大学当局、地元関係者の絶大なご支援のもと、盛会に開くことができ、地方に大阪産業大学を強くアピールすることができました。

以上のことと共に、卒業後も昭和49年2月10日、支部の第1号として岡山県支部を設立致しました。

短大、大学と5年間に在籍致しましたことから、大学に対する愛着、母校愛には大きなものがあります。

さて、前池田会長は、学園創立70周年、校友会設立30周年という大きな節目に対し、その取り組みに多大な貢献をされました。また、校友会子女の入学特典制度等も鋭意取り組みられ、さらに将来取り組むべき数々の問題も検討、精力的にその実績を積み上げて来られました。

現在、校友会会員58,356名、支部は地方、職域、海外で35支部あります。

今期は活動実践テーマとして、「結束で拓く、充実の種を播こう」を掲げたいと思います。信頼と絆の人間関係、そしてより一層の組織の充実、さらにインパクトある行動をする校友会を目指し、時代に即応した改革を致します。

また、具体的取り組みとしては、大学当局および入試・就職センターへの協力、子女入試特別枠および優遇制度の拡大、支部充実の推進、ネットワークを生かした広報など幅広い活動の実施、クラブ団体等活動・活躍への助成の拡大、総会・代議員会等各種会議の効率的見直し、奨学金制度など環境整備の新設、附属・併設施設の有効利用拡大の推進等、行動したいと考えております。

しかし今、少子社会への突入という現実を踏まえ、大学あつての校友会であり、大学の発展に対し、我々校友会は、「今、何が出来るか」また「今、何をなすべきか」共に考え、知恵を出し合い取り組みたいと思います。又今期は皆さんの代表として、学園組織の理事に就任させて頂いております。理事会に於いても校友会として、建設的な発言をしていきたいと考えております。

我が国経済は複合不況より脱出できず、IT時代の21世紀は不透明で、先見性の困難な時期ではありますが、執行部一丸となって頑張っております。ご意見ご批判等どんどんお申し出下さい。お待ちしております。それを取り入れ、さらなる改革に取り組みます。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 新副会長紹介



中山幸蔵(55歳)  
S22年2月3日生  
S43交機  
(株)ビルメンテナンス  
サービス代表取締役  
総務担当



美内照男(54歳)  
S22年6月14日生  
S44機機  
てるてる商事代表者  
編集担当



梅木俊郎(53歳)  
S24年1月25日生  
S43短自  
綾機サービス代表者  
支部担当



山本明(51歳)  
S25年11月1日生  
S48経営  
海南市役所課長補佐  
運営担当



加門和彦(48歳)  
S28年5月12日生  
S50経営  
大阪産業大学  
学長事務室事務長  
事務局長



西博行(48歳)  
S28年6月10日生  
S50交機  
大阪産業大学  
就職センター課長  
運営部長



高見新一(46歳)  
S30年3月24日生  
S51土木  
大阪産業大学  
工学部助手  
総務部長

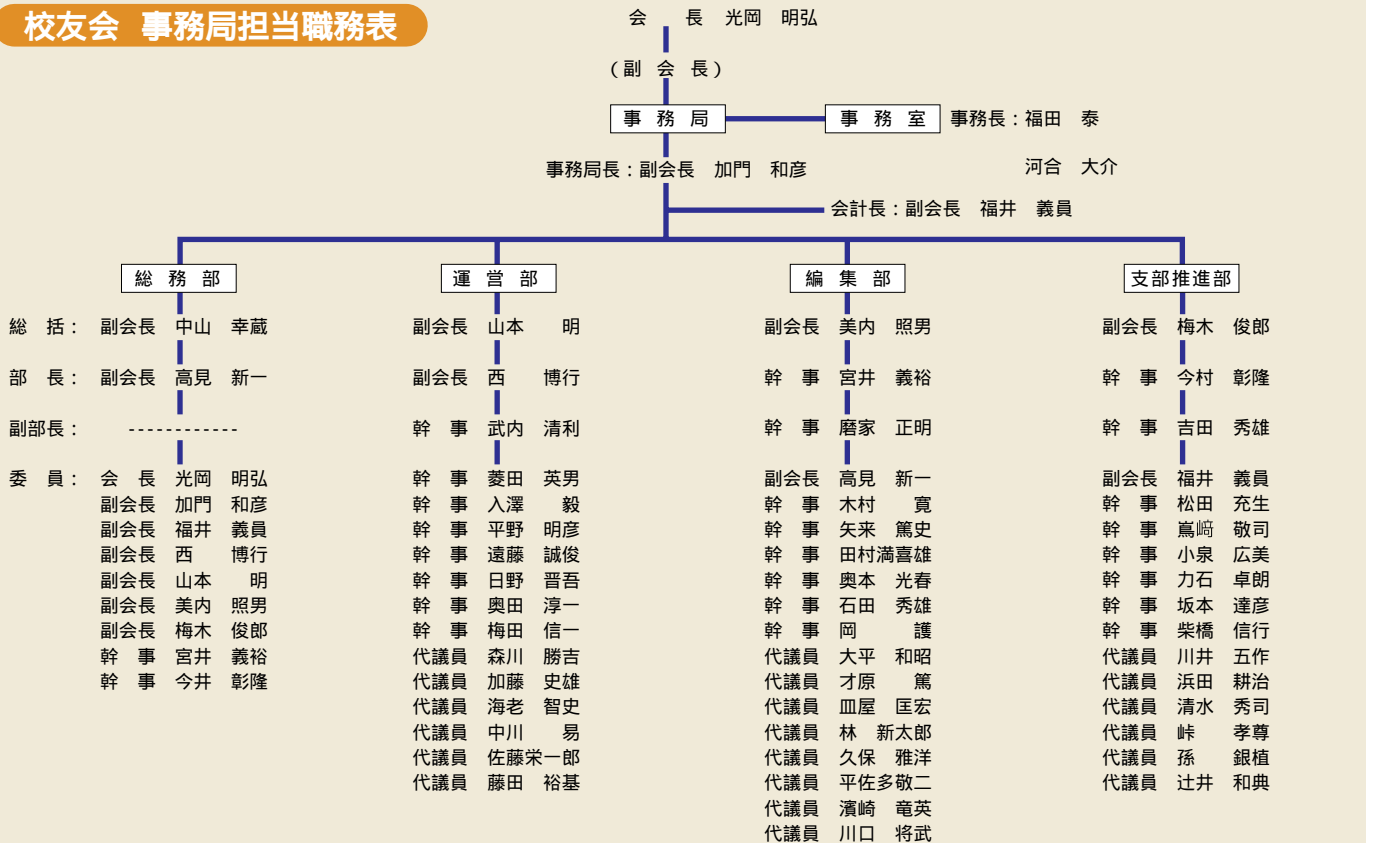


福井義員(46歳)  
S30年12月23日生  
S52土木  
大阪産業大学  
工学部講師  
会計長

# 役員名簿

相談役 堀川 孝 (S26交短運)	幹事 柴橋 信行 (S56機械)	代議員 松田 始 (S45土木)	代議員 岡田 吉富 (S54経営)
相談役 里 昇 (S27交短運)	幹事 奥田 淳一 (S57経営)	代議員 吉野由喜男 (S45機械)	代議員 田村 静夫 (S54土木)
相談役 村田 陽行 (S30交短運)	幹事 吉田 秀雄 (S58経営)	代議員 才原 篤 (S46短自・S51機械)	代議員 浜田 太郎 (S54機械)
相談役 池田 義隆 (S39交短機)	幹事 梅田 信一 (S60短自)	代議員 柴原 篤行 (S46土木)	代議員 藪内 幹雄 (S54土木)
顧問 林 大行 (S27交短運)	幹事 嵐崎 敬司 (S61経営)	代議員 重黒木一夫 (S46交機)	代議員 弓場 修治 (S55経営)
顧問 杉岡 重武 (S28交短運)	幹事 矢来 篤史 (S63電々・H2院電々)	代議員 野村 俊彦 (S46短自)	代議員 中井 貴朗 (S56経営)
顧問 森本 克彦 (S35交短運)	会計監事 大植 義夫 (S38交短自・S47交機)	代議員 森川 勝吉 (S46短自・S50機械)	代議員 本田 浩基 (S56経営)
顧問 梅本 白蓮 (S40交短経)	会計監事 谷口 義清 (S40交短経・S43経営)	代議員 岡田 友克 (S47土木)	代議員 梅田 禎之 (S57短自)
顧問 眞田 卓克 (S37交短自・S43機械)	会計監事 金住 順二 (S45機械)	代議員 小寺 哲朗 (S47経営)	代議員 奥平 吉照 (S57機械)
参与 藤野 清久	会計監事 金丸 勝春 (S46機械)	代議員 柴田 栄久 (S47経営)	代議員 坂田 茂美 (S57土木)
会長 光岡 明弘 (S40交短自・S43機械)	代議員 鍋本 三郎 (S28交短運)	代議員 中川 健治 (S47経営)	代議員 岩橋 利和 (S58経営)
副会長 中山 幸蔵 (S43交機)	代議員 水戸岡博武 (S28交短運)	代議員 渡部 一誠 (S47経営)	代議員 西垣 寛 (S58機械)
副会長 梅木 俊郎 (S43短自)	代議員 柏葉 昌宏 (S38交短自)	代議員 岡野 和也 (S48経営)	代議員 兼松 禎 (S59機械)
副会長 美内 照男 (S44機械)	代議員 大野 義次 (S39交短自)	代議員 鳥見本 剛 (S48交機)	代議員 櫻井 保志 (S59交機)
副会長 山本 明 (S48経営)	代議員 関根 繁之 (S39交短機・S43機械)	代議員 中島 雪夫 (S48経営)	代議員 清水 晴彦 (S59交機)
副会長 加門 和彦 (S50経営)	代議員 芦田 正之 (S40交短機・S43経営)	代議員 本多清吾郎 (S48機械)	代議員 宇崎 敬明 (S60土木)
副会長 西 博行 (S50土木)	代議員 大平 和昭 (S40交短自・S44交機)	代議員 有田 鋼司 (S49経営)	代議員 渡邊 幹士 (S60機械)
副会長 高見 新一 (S51交機)	代議員 青木 豊茂 (S41交短自)	代議員 金井 章 (S49経営)	代議員 梅木 孝史 (S61交機)
副会長 福井 義員 (S52土木)	代議員 井村 一憲 (S41交短自)	代議員 皿屋 匡宏 (S49経営)	代議員 松永 和典 (S61経営)
幹事 田村満喜雄 (S37交短自)	代議員 島田 啓司 (S41交短自)	代議員 清水 秀司 (S49交機)	代議員 鄭 明順 (S62経営)
幹事 奥本 光春 (S40交短自)	代議員 辻 尚武 (S41交短自)	代議員 岩下 光美 (S50経営)	代議員 徳田 昭彦 (S62機械)
幹事 菱田 英男 (S40交短機・S43機械)	代議員 鮫島 好徳 (S42短自)	代議員 黒厚子正和 (S50短自・S53経営)	代議員 三宅 良司 (S62土木・H元院土木)
幹事 木村 寛 (S41交短自)	代議員 井上 静也 (S43交機)	代議員 峠 孝尊 (S50機械)	代議員 坂口 英行 (S63経営)
幹事 小泉 広美 (S44機械)	代議員 梅原 一男 (S43機械)	代議員 林 新太郎 (S50土木)	代議員 田村 謙介 (S63経営)
幹事 石田 秀雄 (S44短自)	代議員 大久保隆教 (S43短自)	代議員 石川 稔 (S51土木)	代議員 海老 智史 (H元経営)
幹事 松田 充生 (S45交機)	代議員 加藤 豊 (S43経営)	代議員 尾崎 誠宏 (S51短自・S54機械)	代議員 庄司 和孝 (H元経済)
幹事 磨家 正明 (S45交機)	代議員 橋本 國俊 (S43経営)	代議員 加藤 史雄 (S51経営)	代議員 阪下 佳広 (H2電々)
幹事 遠藤 誠俊 (S47機械)	代議員 山西 義彦 (S43経営)	代議員 川畑 高明 (S51交機)	代議員 孫 銀植 (H2経営)
幹事 力石 卓朗 (S49機械)	代議員 八幡 建二 (S43交機)	代議員 岸本千代隆 (S51機械)	代議員 中川 易 (H2経営)
幹事 入澤 毅 (S50機械)	代議員 有馬順一郎 (S44交機)	代議員 久保 雅洋 (S51経営)	代議員 濱崎 竜英 (H5交機・平7院土木)
幹事 武内 清利 (S50土木)	代議員 中村 禮司 (S44機械)	代議員 園田 和男 (S51土木)	代議員 川口 将武 (H6環境)
幹事 宮井 義裕 (S51交機)	代議員 早瀬 俊雄 (S44経営)	代議員 平佐多敬二 (S51交機)	代議員 大久保一志 (H8環境)
幹事 日野 晋吾 (S51経営)	代議員 山本 孝文 (S44機械)	代議員 吉岡 正澄 (S51交機)	代議員 辻井 和典 (H9経営・H11院経済)
幹事 平野 明彦 (S51機械)	代議員 川井 五作 (S45短自・S48交機)	代議員 藤原 辰夫 (S52機械)	代議員 島 義文 (H10経済)
幹事 岡 護 (S53機械)	代議員 川上 清治 (S45短自)	代議員 黒川 啓次 (S53機械)	代議員 佐藤栄一郎 (H11交機)
幹事 坂本 達彦 (S55機械)	代議員 田中 善昭 (S45経営)	代議員 橋 明弘 (S53交機)	代議員 藤田 祐基 (H12経営)
幹事 今村 彰隆 (S55交機)	代議員 浜田 耕治 (S45短自・S55機械)	代議員 宮野 希和 (S53短自)	

## 校友会 事務局担当職務表







学校法人大阪産業大学の理事長が6月7日をもって、また学長は9月27日をもって任命された。

理事長は引き続き古谷七五三次氏、学長には前教養部長の瀬島順一郎氏となった。新理事長・新学長のおふたりに、校友へのメッセージを寄稿して頂いた。

## 理事長挨拶

古谷 七五三次



### 変革を生きる

校友会の皆様は日々恙無くご精励の事とお慶び申し上げます。

平素より学園の発展のために種々ご尽力を賜っております事に対しまして、この場をお借りして衷心より厚く御礼申し上げます。

先般、任期満了に伴う役員改選におきまして、引き続き理事長の任を仰せつかり、4期目の重責に臨むことになりました。新世紀を迎えて、社会環境の変化から教育界においても大きな変革が迫られようとしている重大な局面において、再び理事長の重責を担うことになり、身の引き締まる思いがしております。校友会の皆様のご期待に添えるよう全力を尽くす所存でありますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

バブル経済の崩壊によってもたらされた1990年代初めからの日本経済の低迷は、それまでは有効な景気回復の手段であった政府の政策のすべてが投入されてきたにもかかわらず、いまだにはっきりした回復の兆しが見えておりません。この停滞した10年間の意味するところは、我が国の社会システムそのものが旧弊化してしまっており、新しい発展にそぐわないものになってしまっているということであると考えます。そのことが漸く認識されることとなって、今構造改革が叫ばれていることはご承知の通りであります。

教育界においても最早例外ではなく、文部科学省は教育界の護送船団方式からの決別とも言える「競争的環境の中で個性が輝く大学」を目指して、大学の構造改革の方針を打ち出しました。これは国立大学の独立行政法人化、大学に対する第三者評価による競争原理の導入、大学発ベンチャーの推進、大学設置基準の緩和、産官学連携の推進などであり、成果主義、規制緩和、自由競争の傾向の色濃いものであります。また、我が国の大学がマクロ的に見て国際競争力に劣っている現状を打破することも強く意識したものであると考えております。

こういった厳しい情勢に対処すべく、本学は着々と改革の手を進めております。昨年度、人間環境学部および大学院経済学研究科博士課程現代経済システム専攻を開設したことにより、大学院が3研究科11専攻、大学が4学部12学科の体制となりました。また短期大学部では定員増が認可されました。施設面では、大学の正門整備、15・16号館の建設などがあります。また、創立以来の「偉大なる平凡人たれ」を建学の精神とする独自の実学を軸に、新しい産業社会の発展に寄与できるベンチャーマインドに富んだ近代的産業人の育成を目指した施策も講じております。産学連携の一環として、大学で生まれた新しい知見を企業活動に繋げる学内ベンチャービジネスの創設、および本年4月の新産業研究開発センターの開設などは、伝統的に産業に深い掛かり合いをもつ本学ならではの新しい展開であります。

今後も、社会貢献機能の大きい大学造りを目指して、積極的に施策を講じていく所存でありますので、校友会の皆様からのご助言を頂くことを願いますと共に、より一層のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 学長挨拶

瀬島 順一郎



### 充実した 大学教育実践

この度、大学職員の皆様のご支援をいただき学長に就任いたしました。現在大阪産業大学が直面している状況は大変厳しいものです。ご承知のとおり少子化の波は本学を直撃しております。18歳人口の減少率を上回る速度で受験生が減少し、さらに入学生の習熟度が下がってきております。この困難な状況を打開するための特効薬は当面期待することは難しいでしょう。しかし、手を拱いていることはもはやできません。いま、大学教育の現場で、大学人ができ得ることを一刻の猶予もなく成し遂げていかねばなりません。何でもそうですが、危機的な状況の時は「原点に戻れ」です。

では大学の原点と社会的使命は何かと問われれば、それは疑いも無く教育と研究でしょう。よい授業をするためには研究をしなければなりません。いままでもそうでしたし、これからも変わる事の無いものです。しかし、昨今の大学教育の現場は教員の研究レベルと授業における学生の理解度に乖離が顕著になってきています。教員が、当然学生は理解してくれているものと思って授業を進めていきますと、それがとんでもない誤解であることが後でわかったりすることがあります。では、どこからどのようにして教えればいいのか、ということが現在大学教員の共通の悩みなのです。今このような悩みをもたない大学の教員がいるとすれば、少なくともその人は教師としては失格です。教師は自分の理解している事柄を、どんな学生にでも分るように伝えなければなりません。それが授業というものです。大学の教員といえども教師としての努力を最大限すべきであります。日本の大学では教員は研究者としてのアイデンティティーが強く、教師としてのそれは等閑に付されてきた感があります。しかし、今はもうそのようなことはいっておられない状況です。教育に重点をシフトしなければ大学が存続しえないところまで来ています。幸いこのような私の主張が支持されたと考えています。教育中心大学への転換は決して生易しいものではありません。学生のことをいいますと、いまの学生はほとんどノートを取りません、というより取れません。講義を聴いて要点をまとめるという訓練ができていません。板書を写すのはまだいい方です。教科書やノート、筆記用具すら持たないで教室に来る学生が多いのです。それでも、一から出発しなければなりません。

幸い平成14年度の工学部新入生から英語、数学、物理、化学のプレイスメントテストを実施し、基準点に満たない学生は基礎クラスで半年間勉強するというシステムを導入しました。また、文章表現演習を全員履修とし日本語の文章の書き方や表現法をレポート提出と添削によって学ぶようにしました。いまのところ、このカリキュラム改正は成功したといえるでしょう。教育は教師が手間をかければ必ず成果があがるものです。

このような前例を踏まえて、今後時間をかけ、手間をかけ、充実した大学教育の実践のため努力していく所存です。

# 大学院・大学・短期大学部 平成14年度大学役職者紹介

(9月27日現在)



**人間環境学部長**  
教授・工学博士  
すがはら まさたか  
**菅原正孝**  
(都市環境学科)  
昭和16年9月21日生  
専攻/環境工学



**経営学部長兼大学院経営・流通学研究科長**  
教授  
おばた しろう  
**小畑淑郎**  
(経営学科)  
昭和11年10月11日生  
専攻/マーケティング論



**経済学部長兼大学院経済学研究科長**  
教授・博士(経済学)  
しんぺい ひろひこ  
**新保博彦**  
(国際経済学科)  
昭和21年9月20日生  
専攻/多国籍企業論



**工学部長兼大学院工学研究科長**  
教授・工学博士  
かごたに まさのり  
**籠谷正則**  
(交通機械工学科)  
昭和24年1月24日生  
専攻/機械要素



**教養部長**  
教授・理学博士  
ふじはら いちろう  
**藤原 一郎**  
昭和24年8月26日生  
専攻/物理化学



**短期大学部長**  
教授・工学博士  
いわはし よしひさ  
**岩橋善久**  
(自動車工学科)  
昭和22年9月14日生  
専攻/計測工学



**教務部長**  
教授・理学博士  
たけむら やすじ  
**竹内康滋**  
(都市環境学科)  
昭和12年8月9日生  
専攻/数理マインド科学



**学生部長**  
教授  
なかむら しげちか  
**中村茂裕**  
(教養部)  
昭和31年11月19日生  
専攻/ドイツ文学



**入試センター長**  
教授  
かつた まさひろ  
**勝田政広**  
(経済学科)  
昭和24年5月14日生  
専攻/マルクス経済学



**産業研究所長**  
教授・工学博士  
てらしま ゆたか  
**寺島 泰**  
(都市環境学科)  
昭和12年4月10日生  
専攻/環境工学



**総合図書館長**  
教授・経済学博士  
おおかわ つとむ  
**大川 勉**  
(経済学科)  
昭和9年2月15日生  
専攻/計量経済学



**情報科学センター所長**  
教授・博士(工学)  
はっとり ひろし  
**服部廣司**  
(交通機械工学科)  
昭和19年1月1日生  
専攻/熱工学(内燃機関)



**事務部長**  
きむら けんいちろう  
**木村建一郎**  
昭和17年10月28日生



**就職センター長**  
わたなべ としお  
**渡辺敏雄**  
昭和15年6月13日生

## 新理事会紹介

役員	平成14年9月27日現在	評議員	平成14年9月27日現在
理事長	古谷七五三次	中山 英明	法人本部事務局長
常務理事	中山 英明	瀬島順一郎	大学・短大学長
常務理事	森山 信一	楠本 義一	産大中学・高校長
(財務担当)		森山 信一	桐蔭中学・高校長
理事	瀬島順一郎	堀北 隆司	法人本部総務部長
理事	楠本 義一	千歳 克明	法人本部財務部長
理事	梅本 白蓮	梅本 白蓮	法人本部企画開発室長
理事	木村建一郎	木村建一郎	大学事務部長
理事	菅原 正孝	菅原 正孝	大学人間環境学部長
理事	光岡 明弘	小畑 淑郎	大阪産業大学附属通学研究所長
理事	淵端 孟	新保 博彦	大学経済学部長・経済学研究科長
理事	新堂 友衛	籠谷 正則	大学工学部長・工学研究科長
理事	加藤 義和	岩橋 善久	短期大学部長
理事	土橋 芳邦	淵端 孟	附属歯科衛生士学院校長
理事	辻野 啓一	鈴木 博	産大中学・高校教頭
理事	長谷部成仁		
監事	白井 美則		
		牧本 英男	桐蔭中学・高校長補佐
		池田 義隆	大学校友会相談役
		光岡 明弘	大学校友会会長
		中山 幸蔵	大学校友会副会長
		村上 未治	産大高同窓会長
		片岡 満	産大高同窓会副会長
		三木 康生	桐蔭高同窓会長
		古谷七五三次	理事長
		生駒 一正	生駒病院長
		石田 武	大阪大学歯学部附属病院検査部長
		植本 勇	小泉アパレル(株)代表取締役社長
		荻野 昌	あすなる経営倶楽部会長
		織田 光昕	日本ペイント(株)自動車塗料事業本部副事業本部長
		加藤 敏明	(株)プラコー代表取締役
		高森 昭	(株)辰巳商会代表取締役会長

## 米国公認会計士資格取得コース開設へ 経営・流通学研究科が国内大学では初めて

10月(一次)、3月(二次)申込みは平成15年2月18日~24日募集

経営・流通学研究科では、日本の大学では初の米国公認会計士取得コースを設ける準備をしており、2003年度大学院入試で15人を募集します。

米国公認会計士は、国際会計基準への接近やビジネスの国際化により、その需要が多くなっています。このような時代の背景とともに、試験制度も科目合格と年数回の受験が可能のため、最近その人気が急上昇しています。日本国内では、主に専門学校が米国公認会計士準備コースを設け、多くの準備生を抱えています。受検時の既取得単位が強化されているため問題も多いのが現状です。そのため同研究科では、大学院1年次には学内で、2年次には本学の米国ロサンゼルス教育施設で米国の会計事務所と提携し、試験準備から実務研修までサポートする新しい教育システムを考えています。特に自然言語としての英語、専門言語としての会計、人工言語としてのITという三つの言語に強い米国公認会計士の輩出を目指しています。

同コースの詳細は大阪産業大学入試センターか、ホームページ (<http://www.dis.osaka-sandai.ac.jp/grd/index.html>)を参照下さい。

## 一級自動車整備士コース 平成15年4月開講予定で準備中

一級自動車整備士制度は昭和26年に既に制定されていましたが、検定試験は実施されず今日に至っています。その後、電子装置の採用、自動車の新技術の普及、多様化するユーザの保守管理、社会的環境保全の重要性等々に対応できる者を想定した資格として、一級自動車整備士検定試験の実施が決まり、平成14年12月3日に第1回検定試験が実施されます。

このような流れを受け、大阪産業大学では一級自動車整備士養成課程をどのような形態で本学に開設すべきかを検討してきました。以下に平成14年8月末現在の進捗状況概要をお知らせいたします。

開講年度:	平成15年4月
開講形態:	本学工学部交通機械工学科夜間主コース(旧 部交通機械工学科)に一級自動車整備士コースを設置する。受験資格: 二級ガソリンおよび二級ゼル自動車整備士両資格取得者で、大学3年次編入資格のある者を対象とする。
修業年限:	2年(主として夜間主コースで受講し、一部を昼間コースで受講) 3年(夜間主コースのみで受講)
編入学定員:	15名
授業時間数:	一級自動車整備士に関する講義科目 300時間以上 一級自動車整備士に関するインターンシップ 200時間以上 一級自動車整備士に関する実習科目 1,300時間以上

上記以外は目下検討中です。卒業生の皆様の中で受験を希望される方は、一級コース確定後にふるって応募してください。なお、同一大学・同一学部学科を何度卒業されても法律上の制限はありません。

問合せ先: 大阪産業大学 一級認定大学推進委員会事務局(短期大学部事務室)





## 応援団を立ち上げたやんちゃ坊主が 平成12年太子町の町長に就任

首藤 正弘さん(S43経営)

SYUTOU MASAHIRO

「平成18年に行われるのじぎく兵庫国体で、少年ラグビーの会場がわが町に決まった」とはりきる兵庫県太子町の現町長、首藤正弘さん。

学生時代は自他共に認める「ごんた」ながら、自ら応援団を立ち上げる行動派でした。

この日、30数年ぶりに再会した光岡明弘校友会会長とは、先輩後輩の間柄。

「学生時代にはなかった貫禄が付き、立派になられた」と賞賛する光岡氏も交えて、学生時代の思い出からうかがいました。



前列向かって左から前原さん、芦田代議員、光岡会長、藤野参与、首藤さん、吉内代議員  
首藤さんと藤野参与の間に田中さん

大学を卒業後は、神戸マツダモータースに就職。1年半働いた後、太子町役場に入庁しました。それから約30年、昭和51年の大雨で町内の河川が氾濫し、100世帯が浸水するという大災害が起きた時には消防担当として活躍するなど、心血を注いで町政に尽くしてきました。大きな転機が訪れたのは、平成12年の初夏のこと。前町長が病に倒れ、その遺志を継いで町長選に出馬したのです。首藤さんは、前町長が亡くなる数時間前、病床から後継を託されたそうです。「情勢は、本命視されていた他の候補者が圧倒的に優勢でした。でも前町長の死に顔を見たら、いやとは言えず立候補の決意を固めたんです。」窮地にこそ大きな力を発揮するのは、学生時代からの首藤さんの真骨頂。1ヶ月間で数時間しか眠れなかったというほどの壮絶な選挙戦の末、次点者に3千票もの差をつけて、当選を果たしたのでした。

「若い頃は、ごんたばかりしていました。」そう言って笑う顔は、今もやんちゃ坊主のような首藤さん。学生時代は、応援団を作った立役者の一人でした。「応援団がないなんて大学やない、とクラスメイト数人と意気投合してね。部員を集め、演舞の振り付けを考え、組織をゼロから作り上げたんです。」その集大成は、首藤さんが3回生の時。岡山県津山市で行われた第1回乱舞祭でした。応援団の熱心な練習振りを見た光岡氏が世話役を買って出て、演舞の披露の場を作ったのです。祭は多数の企業が協賛する盛大なものとなりました。「そんな大きな舞台を務められるかと不安はありました。でも逆に一層やる気にもなりました。演舞の直前には団員みんなで山ごもりをして

気合を入れ、本番に臨んだんです。」その甲斐あって、乱舞祭は大成功。その後の応援団の伝統行事となったのでした。応援団の活動に夢中だった学生時代。バンカラな気質ゆえか「血の気が多かった」と本人も認める元気な一面もありました。最初の1年であらかたの単位を取ってしまった首藤さん。2回生以後は、家から2時間半の通学途中によく遊んだとのこと。「けんかもしたし、悪さもしました。今となっては懐かしい思い出です。」



町長になった現在も、市町村合併の問題など山積する課題を抱えて忙しい毎日を送っています。「でも、苦しい時ほど血が騒ぐんです。新しいことに挑戦したり、困難を乗り越えることに魅力を感じる。」このような気概は、学生時代の応援団活動を通じて培われたようです。

若い人たちにメッセージをお願いすると、こんな答えが返ってきました。「私は、学生時代はごんたもしました。でも今は、それが良い経験になったなと思っています。若い人には、学校の勉強だけではなく社会勉強もしてほしいですね。苦しみを味わったり、社会のルールを学んだり、そういう経験が将来、大きな糧になると思うのです。」



太子町長 平成12年8月6日就任  
和のまち太子 活きるまち 誇れるまち 自立したまち  
所在地: 〒671-1592 兵庫県播磨郡太子町鶴1369-1 電話: 0792-77-1010  
Eメール: koho@town.taishi.hyogo.jp 人口: 33,254人 世帯数: 11,048世帯 面積: 22.62km

## テコンドー一筋 選手として、指導者として、今も世界で活躍

阪口 晃さん(S54経営)

SAKAGUCHI AKIRA



今年の7月2日、61ヶ国から選手が出場し、韓国で行われた世界テコンドーフェスティバル。各国の師範格が出場するシニアクラスの「型」の部で、阪口晃さんは優勝しました。「楽しく練習することが、私の指導方針の一つ。楽しくやっても世界で優勝できるんだということを学生に実証したかった。」現在は大産大テコンドー部の監督も務める阪口さんに、そのテコンドー人生をお聞きました。



**阪**口さんが初めてテコンドーと出会ったのは、高校生の時。偶然、家の近くのテコンドー道場で練習を垣間見て、その魅力に取りつかれてしまったのです。テコンドー部があると聞いて、大阪産業大学に進学。武道クラブならではの厳しい稽古に明け暮れました。「当時の練習は、技よりも根性。テコンドーは殴る、蹴るのスポーツですから、痛がった時点でもう負けな

んです。先輩からは『骨が折れても前へ出て行け』と叱咤されましたよ。」中学時代から空手をしていた阪口さんは、めきめきと頭角を現します。瞬く間にフェザー級（体重60kgまでのクラス）日本一になり、2年生でアジア国際親善大会銅メダル、4年生でプレワールドゲーム（ワールドカップ）出場と、華々しい実績を残しました。

**大**学を卒業後2年間はテコンドーを離れ、仕事に専念していましたが、結婚を機に再び選手として復帰。週1回、学生時代の仲



間と練習を始めました。「そのうち練習生が弟子入りしてきました。教えているうちに、道場になってしまったんです。」その道場は今も続いています。テコンドーへの情熱が、再び湧きあがってきた阪口さん。いっそうテコンドーに打ち込むため、時間に余裕のあるアイテック（株）というメンテナンス会社へ転職しました。もちろん仕事も人一倍頑張りました。現場作業から始め、最終的には常務取締役にまでなったのです。「辛抱強さや礼儀など、テコンドーを通して培った経験がずいぶん役立ちました。」そんな阪口さんをいつしか会社もバックアップしてくれるようになりました。

その後、国際審判の資格を取得し、大阪産業大学テコンドー部の監督に就任。そして今年3月「本格的にテコンドーに関わっていきたい」とついに会社を退職。有限会社リンクスワークを立ち上げ、現在はテコンドーと会社経営を両立する日々を送っています。

**「厳**しさ」一辺倒だった大産大のテコンドー部も、阪口さんが監督に就任してから大きく変わりました。「今の子どもに精神論だけを押しつけてもダメ。合理的な戦い方や効果的なトレーニング法など、私が世界で見てきたことを教えています」と阪口さん。「大きな舞台を踏めば踏むほど私の指導の意味を実感し、それが糧になってまた強くなっていく。そんな彼らの成長を見るとうれしいですね」と、顔をほころばせました。

阪口さんの指導は、何よりも礼儀が最優先。「私は、強い、弱いというよりも、まず『人間力』をつけてほしいと思っています。礼儀正しさ、辛抱強さ、つまりトータルとしての人間性が大事。それこそが社会に出て重要な素養だと思っていますから。」

阪口さん自身、厳しい試練を乗り越えて今日までテコンドーを続けてきた先輩。最後は、良き兄貴分の顔になって学生にエールを送りました。「楽しいことだけでなく、苦しいことも含めて思い出をたくさん作ってほしい。そして、誰一人脱落することなく、みんなで卒業してほしいですね。」





# 校友の ひろば

## 永瀬忠志さん(S52機械)の 冒険写真展

冒険野郎としてすっかり有名になった校友、永瀬忠志さんの「リヤカーで世界一周写真展」が大東市立文化情報センター( JR住道駅下 )において8月1日～8月6日の間開催されました。

鳥根県出雲市出身の永瀬さんは18歳( 本学1年生 )の時の「自転車で日本一周」を皮切りに、本学卒業年( 昭和53 )には「田吾作号」と名付けたリヤカーを引きながら徒歩でオーストラリア大陸を横断し、一躍有名になりました。



その後も冒険心は収まらず、アフリカ大陸、韓国、台湾、マレー半島、南インド、モンゴル、タクラマカン砂漠、カラハリ砂漠、サハラ砂漠など世界各地を横断・縦断しています。

大阪府立工業高校教諭として4年間勤務して貯めた資金は全て冒険旅行で使いはたし、現在はこれらの経験をもとに講演および執筆活動を行っています。8月3日には1時間以上にわたる熱の入った講演を行い、満員の聴衆を魅了、立ち見の人がでたほどでした。

この写真展については、産経新聞の同日夕刊に写真入りで大きく報道されています。

講演内容は日本全土、オーストラリア大陸およびアフリカ大陸の大きな地図に踏破した経路をわかりやすく記入して、その地区地区での出来事について語るものでした。

冒険の始まりは自転車での上乗りであったこと、リヤカーを引いていたので廃品回収業や花売りに間違

われたこと、アフリカではリヤカーを盗まれて旅行を断念せざるを得なかったこと、マラリヤにかかり死の恐怖におびえたことなど、時にはユーモアをまじえて笑いを誘い、また、時には行き詰まったときの心理状態を語り、何事もあきらめずに努力することの大切さを教えていました。また、道中で写したビデオによる説明もあり、その迫力ある映像は見事で、プロのカメラマンが撮影したのではないかとと思われるほどでした。

著書としては、代表作「サハラでかくく記」

( 山と溪谷社 ) の他、「田吾作号の冒険」「田吾作アフリカに行く」があり、また、児童書として「リヤカーマンアフリカに行く」( 学習研究社 ) もあります。



## 学位取得

短期大学部・石井講師  
大阪大学から「博士(工学)」の学位



短大自動車工業科の石井清講師は、平成14年4月26日付けで、大阪大学から「博士(工学)」の学位を授与された。

同講師の研究をまとめた論文「アルミニウム合金 / CFRP 接合材の設計疲労強度に関する研究」が所定の審査、試験に合格した。

石井講師は、昭和43年3月大阪産業大学短期大学部自動車工業科卒業、4年間の自動車整備実務を経て、昭和47年4月短期大学部技術指導員として就任、平成5年5月に助手、平成10年4月講師に昇任された。主な所属学会は、日本機械学会、日本材料学会、自動車技術会など。

工学部・吉川講師  
宮崎大学から「博士(工学)」の学位



工学部機械工学科の吉川晃講師は、平成14年3月20日付けで、宮崎大学から「博士(工学)」の学位を授与された。

同講師の研究をまとめた論文「複数表面き裂を有するガラスセラミックスおよびアルミナの疲労特性に関する研究」が所定の審査、試験に合格した。

吉川講師は、昭和53年3月大阪産業大学工学部機械工学科卒業、同年4月本学工学部技術職員として就任、平成5年10月に助手、平成12年4月講師に昇任された。主な所属学会は、日本機械学会、日本材料学会、精密工学会など。

## 新産業研究開発センター 開設記念シンポジウム

産学連携・先端技術へ高まる期待

先端研究と産学連携の拠点となる新産業研究開発センターの開設を記念するシンポジウム「産学官連携における国際展開」が6月18日、16号館などで開かれた。産業界や大学・自治体などから約320人が参加し交流を深めた。

天野光三前学長は「2大テーマの技術開発と産学官連携を進めるための核となる施設。地域経済活性化のために役立つことを願う。自社の研究室と違って活用してほしい」とあいさつ。寺島泰・産業研究所長は「技術革新とベンチャー起業に貢献したい。窓口となる産業研究所へ気軽にどうぞ」と呼びかけた。

シンポジウムでは、海外の提携大学3校やクラスタテクノロジ社との安達稔社長がそれぞれ産学連携の現状を報告した。

学内からは、このセンターを舞台にスタートした研究の紹介があった。尾崎博明・土木工学科教授と菅原正孝・都市環境学科教授が有害物質の新制御システムと環境修復の新技術について発表。

2会場に分かれた第2部では、学内ベンチャー3社による活動報告や新素材の開発・生産についての研究報告があった。

会場を埋めた参加者からは次々に質問が飛び、センター内をめぐる施設見学会にも多数が参加。産学連携や先端研究への期待の大きさをうかがわせた。

### 新産業研究開発センター

新産業研究開発センターは、鉄筋コンクリート2階建約3,000平方メートル。2002年2月に建物ができあがり4月から運用している。実験室15室のほか企業と情報交換するサロンとして産学交流会議室がある。先端研究の拠点・ハイクリサーチセンターとして文部科学省から認定された。

新産業研究開発センターの研究テーマは2分野。ひとつは「燃焼合成法」プラズマ溶射法など先端技術を利用する新素材の開発・生産。もうひとつは、水・廃棄物・土壌などの有害物質を処理・浄化する新システムの開発だ。

## 図書館からのお知らせ

本学卒業生の図書館利用について

本学卒業生の方も、平成14年4月より「図書館利用カード」の発行手続きをしていただくと、本の貸出(5冊まで/2週間)や閲覧等の利用ができるようになりました。

発行手続きには、現住所を証明できるもの(運転免許証、健康保険証のコピー等)を持参し、図書館2階カウンターにある「申請書」に必要事項を記入して下さい。

なお、「図書館利用カード」の有効期限は、発行日からその年度末(3月31日)までです。継続して利用される方は、毎年手続きが必要です。

この機会にぜひ総合図書館を利用して下さい。

お問い合わせ先 大阪産業大学総合図書館 TEL:072-875-3001(代)/内線5205  
URL:http://www.osaka-sandai.ac.jp/tosho/



# 学 科 介 紹

## 環境デザイン学科

街の中でほっとできる公園、ゆったりした気分できつづける部屋、手にすっと馴染む陶器。そんな空間やモノに、ゆとりや癒しを感じることはないでしょうか？

環境デザイン学科では、建築や環境における工学的な知識と創造力豊かなアートを融合させたカリキュラムを展開しています。自分で考え、デザインする実習とその理論を学ぶ講義との関係によって美意識を高め、人に心地よく、環境にやさしいデザインを創る、技術と感性を養う教育研究を行っています。

また、新入生歓迎会、大学院ゼミナール発表会、特別講演会、卒業研究発表会、謝恩会など学科行事も盛んに行われ、それらの学生や教員の生の声を学生が中心になってレポートし、「EDD NEWSLETTER」という新聞で相互のコミュニケーションを図っています。ここでは、13年目を迎えた環境デザイン学科のある日の風景を見ていながら、その素顔をご紹介します。

### 環境デザイン学科新カリキュラム

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| <b>デザイン・計画基礎科目</b>     | <b>環境・建築工学関連科目</b>      |
| 美学・美術理論(1年)            | 環境構法(3年)                |
| 建築論(3年)                | 建築構法(1年)                |
| インテリア空間論(3年)           | 構造工学(2年)                |
| 造形・デザイン論(1年)           | 構造計画論(3年)               |
| 色彩学(2年)                | 環境・防災工学(3年)             |
| 造形心理学(2年)              | 建築設備工学(2年)              |
| 人間環境工学(3年)             | 建築環境工学(2年)              |
| 景観工学(3年)               | 建築材料工学(3年)              |
| デザイン史(2年)              | 意匠材料学(3年)               |
| 美術史(2年)                | 施工法(3年)                 |
| 建築史(2年)                | 環境・建築法規(3年)             |
| インテリアデザイン史(3年)         |                         |
| <b>計画関連科目</b>          | <b>専門基礎科目</b>           |
| 都市計画(2年)               | 図形科学(1年)                |
| 環境計画論(2年)              | 計算機プログラミング(1年)          |
| 建築計画論(2年)              | CAD及びコンピュータグラフィックス論(1年) |
| インテリア計画論(2年)           | (2年)                    |
| 造形計画論(2年)              | つりあいの力学(1年)             |
| 住居計画論(2年)              | 環境の物理学(1年)              |
| <b>デザイン関連科目</b>        | 物理学実験(1年)               |
| 環境デザイン論(1年)            | 色の化学(1年)                |
| 建築デザイン論(1年)            | 化学実験(1年)                |
| インテリアデザイン論(1年)         | 形と数理(1年)                |
| クラフトデザイン論(1年)          | 環境調査と数理(2年)             |
| <b>実習・演習</b>           |                         |
| 環境デザイン基礎実習(1年)         |                         |
| 環境デザイン基礎実習(2年)         |                         |
| シビックデザイン及び計画実習(3年)     |                         |
| 建築・インテリアデザイン及び計画実習(3年) |                         |
| クラフトデザイン及び計画実習(3年)     |                         |
| 環境デザイン及び計画実習(4年)       |                         |
| CAD及びコンピュータ造形実習(2年)    |                         |
| 環境デザイン実験及び演習(4年)       |                         |

### 卒業研究展2002のお知らせ

環境デザイン学科では、卒業研究の成果を披露する場として毎年2月に展示会を開催しています。是非一度会場でご高覧ください。詳細は、学科ホームページにて掲載。

<http://aji.edd.osaka-sandai.ac.jp/meibo/sotsuken/>

## アーティスティックパラダイス スタジオビュー

東部キャンパス最奥地に佇む実験実習棟(通称:サティアン)。日夜、素材との対話を繰り返す熱心な学生が、「織物・金属・陶芸・木工」といった創作活動に励んでいます。夏休み前のある日、ワーク室をのぞいて見ると...

Metal



ファイヤー!

Fiber



壁掛け、  
テーブル掛け!?  
お部屋のどこに  
飾りましょう?

Wood



ハンドメイドのベンチ。  
座り心地は抜群!?

Clay



皿、鉢、湯呑み、  
壺、碗、急須。  
何でもつくります!

## 不眠不休のバトルステージ アナログワークビュー

完全手作業の造形実習。透写台でのトレース、ロットリングペンで製図、スチレンボードでの模型製作。そして、最後に控える発表。栄養ドリンクを相棒に24時間闘う光景は、今も昔もそう変わってはいないのでは? 熱気のこもる実習風景を紹介しましょう!



うなれ!  
ペン!

ガチンコ  
最終決戦!



いい仕事  
してますねえ~

## ビジュアルラボのある風景 デジタルワークビュー

PC-9801が連なっていたCAD実習室も、データの複雑化・巨大化に伴い、Windows機に総入れ替えをしてShadeとPhotoshopを完備。

CAD・CG実習のみならず、他の造形実習の図面に3DCG等も駆使して、インスピレーションをそのまま具現化する生徒も。



最新鋭の  
機器を駆れ!



壮観!  
Win機80台!



サラバ!  
5インチよ



# 支部 レポート

## 神戸市支部

### 2/2 ホテルグランドピスタ神戸にて開催



第6回神戸市支部総会は、光岡副会長、支部推進部(吉田幹事)、大阪市支部(石本副支部長)、滋賀県支部(田中支部長)、徳島県支部(芝野事務局長幹事)、香川県支部(前川事務局長)、西宮市在住有志(清水)の方々のご臨席を賜り、総勢31名にて開催いたしました。

今回の総会では、役員の変更・連絡網・支部ホームページの運用・総会の開催時期等について話し合いが行われました。

役員の変更は次のとおり。副支部長川畑高明(S51交機) 退任 藤原辰夫(S52機工) 就任。会計小野滋和(S51交機) 退任 西山均(S48機工) 就任。会計監事西山均(S48機工) 退任 松下秀雄(S46機械) 就任。地区幹事・西区担当田仲重忠(S51土木) 退任。中央区担当朴瑛考(H2経営) 解任。長田区担当保田敦弘(S57土木) 解任。

連絡網については随意に相互連絡を可能にするため、及び連絡経費節減のために今回の回答状況を踏まえ、今後できるだけFAX及びインターネットやメールを活用していきたいと思っております。なお、メール環境の無い方については従来どおり葉書にてご連絡いたします。また、参考資料のとおり、案内状の回答数が非常に少ない状況です。役員一同頑張っていますので、次回は必ず出欠のご回答をいただきますよう、切にお願いいたします。

支部ホームページに今回の総会の模様を掲載(支部紹介・役員名簿・告知板・掲示板)していますのでご覧ください。

次年度以降、支部総会の開催は毎年2月第一週の土曜日に開催していくことになりました。次回は平成15年2月1日(土)の予定です。

上記の通り総会もご出席者の協力により肅々と議事進行が行われ終了いたしました。

その後の懇親会では、10年ぶりにご参加いただいた方のお話や、他支部の方々のお話などが聞け、皆さん非常に和気藹々と過ごされたことと思います。満足されたお顔が支部ホームページに並んでいます。今回ご多忙でご参加いただけなかった方は、是非次回ご参加ください。おもしろいですよ。(神戸支部長 森本 勉)

お願い...住所変更・メールアドレスの変更等がありましたら下記宛ご連絡ください。

支部宛E-mail osu-kobe@orbinet.ne.jp  
支部URL <http://www.orbinet.ne.jp/osu-kobe/>  
(会員変更登録)

事務局 〒655-0872神戸市垂水区塩屋町1-4-8  
森本勉 FAX / 078-752-6328

参考資料  
(第6回総会案内状発送総数 2,090通  
/平成13年10月現在連絡可能会員数)

第6回総会案内状の回答方法	回答数	回答数/会員総数	メールアドレス登録者	メールアドレス登録者の内携帯メール
転居先不明返却	28名	1.33%		
葉書回答	2名	0.09%		
手紙回答	1名	0.04%		
FAX回答	80名	3.82%		
電話回答	3名	0.14%		
メール回答	34名	1.62%	45名(2.15%)	12名
回答合計	148名	7.08%		

## 三重県支部

### 3/9 なばなの里にて開催



春の日射しのなか、三重県長島町の「なばなの里」において、第12回三重県支部総会を開催しました。

本部より、美内副会長、福井副会長のご出席をいただき、支部長・来賓の挨拶。議事としては会計報告、会計監査報告、役員改選が可決され、そのあと懇親会を開催しました。

懇親会は、長島温泉にある「ホテル花木」の本店である翡翠(かわせみ)の日本料理を楽しみました。

里内にはベゴニアをはじめ春の花々が咲き乱れ、しだれ梅がちょうど見頃でした。初めての参加の方もみえて、学校の思い出話などに時の経つのを忘れるほどでした。

今回は私が観光地を選びましたが、トラブルもなく無事終了できたことを嬉しく思っております。これもひとえに出席された皆様のご協力のたまものと感謝しております。

三重県支部は現在856人の会員を有し、35支部のなかでは中規模ですが、出席者が少ないのが悩みです。今回の開催については役員一同知恵を絞っています。本誌をご覧の三重県支部会員の皆さん、是非ご参加をお願いいたします。(支部長 渡辺 優)

## 福井県支部

### 3/21 福井駅ビルにて開催



第14回福井県支部総会は本部より中山常務理事、池田会長等の来賓を迎え、駅ビルにて行いました。

池田会長からは、会長職最後に訪れたのが福井であることは大変喜ばしいとの言葉を頂戴しました。

中山常務理事からは、少子化にともなう受験生の減少を危惧し、子女受験の利用と支部の協力を要望されました。

今年は役員の変更の年であり、改選の結果、支部長の早瀬氏が再任となりました。早瀬氏には今後4年間もまた支

部活動を支えて頂きます。

懇親会では、随分と発展した大学の話題や、昔の大学生活を振り返った懐かしい話など、大いに盛り上がったことは言うまでもありません。もっと多くの校友がこの場に参加して自分の卒業した大学に関心を持って欲しいと思います。

最後になりましたが、この場をお借りして皆さんにご報告させていただきます。次回総会は福井県支部にとって15回目という節目であります。池田会長の勇退もあわせ、記念に本部ヘントを寄贈させて頂くことになりました。(東京堂テント自営のS47経営卒業生髪井学氏協力による)  
(副支部長 結城 長)

## 徳島県支部

### 3/24 モアナコーストにて開催



第5回徳島県支部総会は、本部の高見副会長、支部推進部の吉田氏、また神戸支部の森本支部長・支部会計の西山氏の来賓4名を迎え開かれしました。

OBの出席は支部役員を含め14名でした。おなじみの先輩方に加え4名の初参加者もあり、なかでも支部総会開始後初の女性OBの参加は、会場に華を添えてくれました。会を重ねるごとに顔なじみも増え、和気藹々のムードで懇親会はすすみました。また、恒例となった校歌斉唱も美声の豊田先輩による先導で、全員による大合唱となりました。最後には、皆で次回の再会を約束し、閉会を迎えました。

今回の総会で思ったことは、「これから近隣の支部との親睦を深めていきたい」ということです。神戸支部の森本支部長より、メールを使ったOBとの連絡方法等を伺えたことは大変参考になりました。

現在四国四県では、四国サミットと銘打って4県持ち廻りで懇親会を行っています。各支部の皆さんもお気軽にご参加下さい。次回は高知県で開催予定です。初鯉を肴に美味しい地酒はいかがですか。ご希望の方は高知県支部の久久保、または徳島県支部の筒井までご連絡下さい。日時をご連絡致します。(支部長 筒井健一)

## 大阪泉州支部

### 4/14 リーガロイヤルホテル堺にて開催



第4回総会には、校友会本部より新会長の光岡明弘氏が来賓としてお越し下さいました。光岡氏は会長として支部総会に出席されるのは、今回の大阪泉州支部が初めてとのことで、これからの校友会、校友会支部への抱負を述べられました。

当日の総会には、38名の会員が出席されました。しかし、



支部役員間では、事前に50名以上の出席を予測し、会場その他を準備していました。それゆえ少し物足りなく感じましたが、これにめげず熱意を持って努力していきたいと役員一同決意を新たにしました次第です。

毎年6～7月にゴルフコンペ(グロウズゴルフクラブにて。連絡は川端まで)とレクリエーション(今年は友が島への豪華船によるクルージング。連絡は藤浦まで)を計画しています。

総会は毎年4月にリーガロイヤルホテル堺で行います。イベントやその他の行事については総会にて予定発表となります。是非総会に参加して、地域の親交の輪を広げ、実生活に潤いと活力を注入しましょう。

(支部長 加藤 豊)

## 岡山県支部

4/19 雅城閣にて開催



第14回岡山県支部総会と光岡県支部顧問の本部会長就任懇親会を4月19～20日、津山市の雅城閣(OBの安東徳明氏経営。大変お世話になりました)にて開催致しましたところ、本部、事務局、近隣の支部の方々等多数のご参加を賜り、盛大に行うことが出来ました。この場をお借り致しまして厚く御礼を申し上げます。

当日、総会の前に有志によるゴルフコンペを開催し(光岡会長がメンバーである久米C.C.にて)、5組にご参加頂きました。晴天にも恵まれ、笑いも溢れる楽しい雰囲気の中となりました。ゴルフ結果の方は、80を切る人もいれば180で上がる人もあり、皆それぞれでした。プレーの後、参加者には夜の懇親会場で豪華景品を受け取って頂きました。

当日18時よりの総会も無事終了し、19時よりOBの笑福亭三斎氏による落語を全員で楽しみました。その後は久しぶりに会う会員とのよもやま話。二次会もスナックを貸切にするほどの多数の参加者でみなそれぞれ、思い出に残る一日でした。

また、光岡会長就任祝いには県議をはじめ、地元の親しい人たちが15名も懇親会場に同席下さり、お祝いして下さいました。

光岡新会長も精一杯頑張ることと思いますが、何卒役員、事務局、各支部の皆さまの各段のご協力とお引立てを宜しくお願い申し上げます。総会のご報告とお礼を申し上げます。

(支部長 芦田正之)

## 長崎県支部

6/8 慈悲房にて開催

本部より光岡会長、川井代議員、福田事務長を迎え、大分支部より駆け付けてくれた宮野さん、そして当支部員の計11名で第8回長崎県支部総会を行いました。開催場所は「丸山ぶらぶら」で知られる丸山の一角、慈悲房です。

支部長就任後、初めての総会でしたので、先輩のアドバイスを受けながらの会の進行になりました。前準備を含め、至らなかった数々、皆さんには申し訳なく思っております。

今回も、平成9年卒の荒木君が出席してくれたこと、さらに昭和38年卒の犬塚大先輩が初めて出席下さったこ



とは大変喜ばしいことでした。毎年毎年の新しい会員の出席は、また来年もがんばって総会を開きたい、と私を奮起させる要因のひとつです。

犬塚大先輩のお話は、我々の知らない大阪の街や、初期の頃の大学、古き良き時代を少し垣間見ることができたような気がします。

遠方よりお越しの光岡会長と福田事務長、私の大学時代からの親友でもある川井代議員には、時間があれば長崎をご案内したいと思っていたのですが、私事で時間がなく、申し訳なく思っております。

今回は、時節柄皆さんに負担がかからぬよう、小さな小料理屋で開きましたところ、魚は吉野先輩の差し入れ、酒は鹿児島赤崎支部長の差し入れ、大分県支部から御祝、と皆さんに助けられて長崎県支部総会が成功したと思っています。また、鹿児島で開催される秋の九州ブロック大会を皆で盛り上げようと思いをひとつにしました。

二次会は、ナイトルーム母垂にてフィリピン女性と歌って踊って戯れ、夜が更けるのを忘れてしまいました。助けけていただいた皆さん、本当にありがとうございました。

(支部長 平尾武次)

## 兵庫県西支部

6/16 姫路キャッスルホテルにて開催



第9回兵庫県西支部総会にはご来賓に光岡会長、福井副会長、清水代議員をお迎えし、また会員70名のご参加も得て、和やかな時を過ごすことができました。

私が最初に参加させていただいたのは、確か5回目の総会だったと記憶しています。それまでも案内は頂いておりましたが、同じ学校とはいっても年齢も違い、知らない人ばかりの中で一人ぼつんとしているのも嫌だと思い、なかなか参加できていませんでした。

ところが参加してみると、同じテーブルになった方々はもちろん、大久保支部長をはじめ、多くの役員の方々にもお声をかけていただきました。それだけではなく、他にもいろいろな方々を御紹介いただいたりして、今では、その方々に仕事の方までお世話になったりしております。

総会の内容としては、最初に会計報告や活動報告等の堅い時間がありますが、その後の懇親会ではビンゴゲームや抽選会等で皆の親睦を図っており、私も楽しみに参加させていただいております。

もし一度参加してみようと思いつつも、なかなか参加に踏み切れない方々がいらっしゃいましたら、一度参加してみてください。きっと交友や視野が広がることと思います。今後一人でも多くのご参加を心よりお待ちしております。

(副支部長 宮永 衛)

## 愛媛県支部

7/14 にぎたつ会館にて開催



7月14日、日曜日、台風の余波で蒸し暑い日であったが、松山・道後温泉の一角にある「にぎたつ会館」で支部総会を行った。支部より17名、本部から光岡新会長、今村幹事、福田事務長の3役員に來松して頂いた。

光岡会長より校友会の方針、大学への協力、また抱負などの説明があり、今村幹事からは大学受験等の現状が語られ、福田事務長からは校友会の実務的な話を頂いた。

次の議題は役員改選であったが、立候補者がいないため現体制で継続することに決定。役員補強としては地区幹事を3地区に分け、強化。また、呼びかけ運動を実施することを確約して総会一部は終了。

二部の懇親会は和やかな雰囲気、時間延長をもって終了した。

愛媛県支部においても、若い層の会員に出席してもらうことが今後のテーマとなった。愛媛3ブロック出席者一人一人が積極的に呼びかけてゆくことで、これからの大阪産業大学の発展を少しでも応援する。概ねこのような決議となり、有意義な総会であった。

光岡会長、今村幹事、そして福田事務長、前日の工場見学よりの参加おつかれさまでした。

(支部長 能智正雄)

## 大阪市支部

8/24 東洋ホテルにて開催



総会は支部役員の一部変更が提案され、石田秀雄(S44短自)氏が副支部長に就任。これに伴い、支部会則の一部改正され、副支部長が5名から6名となりました。また、支部ホームページ開設の具体的な説明がされ、運営に協力いただける賛助会員を募集することになりました。

懇親会は「多数の会員に参加していただき、楽しい時間を」と、余興にギターの生演奏。会員のみなさんには演奏に合わせて歌をお願いしました。光岡会長をはじめ、10名が日頃から鍛えた美声を披露。会場は大いに盛り上がりました。ギターの演奏をお願いしたのは北新地「ベル・エポック」オーナーの岡部さん。安い出演料にもかかわらず、汗だくのギター演奏に感謝。

今後の大阪市支部活動は、第2回親子親善ボーリング大会(11月下旬～12月初旬)、第2回近畿支部ブロック賀詞交歓会(1月～2月初旬)、スキーツアー(3月1日～2日)を予定しています。お問合せは大阪市支部事務局(高見)まで。

(副支部長 高見新一)

受験適齢期の子女をお持ちの校友会会員のみなさまへ

## 平成15年度卒業生子女入学特典制度のお知らせ

子女とは：子または兄弟姉妹

平成15年度も「卒業生子女特別入学試験」と「卒業生子女の入学検定料免除」を実施することになりました。これらの制度が大いに活用され、多数の子女が受験されることを願っております。

### 1. 受験料免除の概要

#### 免除される受験料

- 大学の入学試験(35,000円)
- 短期大学部の入学試験(30,000円)
- 大学入試センター試験の利用入学試験(20,000円)

#### 受験料免除を対象とする入学試験

大阪産業大学および同短期大学部の入学試験。ただし、大学院試験、編入学入試および併設高校(大阪産業大学附属高等学校、大阪桐蔭高等学校)からの特別推薦入学試験および卒業生子女特別入学試験は除く。

#### 手続き方法

受験料免除を希望するものは入学検定料免除申請書(校友会事務室に請求し、会長の承認を得る。発行は年度に一枚限り)を入学願書に添付する。

### 2. 平成15年度卒業生子女特別入学試験要項

#### 1. 募集定員

学部	学科	定員	20名
人間環境学部	文化環境学科	2名	
	都市環境学科	2名	
経営学部	経営学科	5名	
	流通学科	5名	
経済学部	経済学科	3名	
	国際経済学科	3名	

#### 2. 出願資格

次の各項に該当する者

- (1) 本学への入学を特に希望する者
- (2) 本学の卒業生の子(本学の卒業生とは、大阪産業大学、同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す)
- (3) 高等学校を平成15年3月卒業見込の者
- (4) 高等学校調査書の全体の評定平均値が「3.2」以上の者
- (5) 本学専願者に限る

#### 3. 試験日・選考方法・試験会場

試験日 / 平成14年11月15日(金)

集合時間 / 10時30分

選考方法	配点	総合点	時間	試験会場
小論文	100点	200点	11:00~12:00	本学
面接	100点		13:30~	

#### 4. 出願書類

- (1) 入学願書一式
- (2) 調査書
- (3) 本学卒業生と志願者の「続柄」を証明する書類(住民票等、公的機関が発行したものに限り)
- (4) 本学卒業生の卒業証明書

#### 5. 出願方法

- (1) 出願期間:  
郵送受付  
平成14年10月21日(月)~10月30日(水)【消印有効】  
窓口受付  
平成14年10月31日(木)10時~17時
- (2) 出願先: 〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1  
大阪産業大学 入試センター
- (3) 入学検定料:【大学】35,000円  
(大阪産業大学校友会正会員子女の入学検定料免除規程は適用されません。)

#### 6. 合格発表

平成14年11月22日(金)に合否通知を速達郵便で発送します。(到着日は、地域や郵便事情により多少遅れることがあります。)

#### 7. 入学手続期間

平成14年11月25日(月)~12月6日(金)【消印有効】

### 校友会からの特典

「卒業生子女特別入学試験」受験料の還付について  
入学試験の合否を問わず、入学検定料35,000円を該当年度の入学試験終了後に還付いたします。

「入学お祝い金」について  
「卒業生子女特別入学試験」合格者で大阪産業大学に入学した子女に入学お祝いとして100,000円をお贈りいたします。

ご質問は下記までご連絡下さい  
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1  
大阪産業大学 校友会事務室(担当:福田)  
Tel: フリーダイヤル 0120-84-3040  
Fax: 072-875-0398

## 大阪産業大学 平成15年度入試要項(抜すい)

入学試験	試験日	出願期間	合格発表
公募推薦入学試験	11月13日(水)	郵送 10月21日(月)~11月5日(火)【消印有効】 窓口 11月6日(水)10時~17時	11月22日(金)
	11月14日(木)		
	11月15日(金)		
一般前期入学試験	1月29日(水)	郵送 1月8日(水)~22日(水)【消印有効】 窓口 1月23日(木)10時~17時	2月10日(月)
	1月30日(木)		
	1月31日(金)		
	2月1日(土)		
大学入試センター試験利用入学試験(前期日程)	2月	郵送 1月15日(水)~30日(木)【消印有効】	2月10日(月)
一般後期入学試験	3月2日(日)	郵送 2月12日(水)~21日(金)【消印有効】 窓口 2月22日(土)~24日(月)10時~17時	3月8日(土)
	3月3日(月)		
	3月4日(火)		
	3月		
大学入試センター試験利用入学試験(後期日程)	3月	郵送 2月25日(水)~3月6日(木)【消印有効】 窓口 3月7日(金)・8日(土)10時~17時	3月15日(土)

詳しくはインターネットホームページ(<http://www.osaka-sandai.ac.jp/>)、Eメール([nyushi@cnt.osaka-sandai.ac.jp](mailto:nyushi@cnt.osaka-sandai.ac.jp))もしくは入試センター(TEL072-875-3001)にお問い合わせください。



# 私たち、 がんばり ました

## バレーボール部 1部昇格

大学体育会バレーボール部が関西大学バレーボール連盟1部に昇格。  
7月6日には16号館で祝勝会も開催。  
学園関係者やOB、保護者など約60人が参加し、盛大に行われた。



バレーボール部は、4月13日から始まった春季2部リーグ戦の予選リーグを、7試合とも3セット勝ちで収め、上位4大学で争われる決勝トーナメント3試合も快勝するなど、10勝0敗の完全優勝を果たし、創部以来念願だった同連盟の1部昇格を果たした。

この大会では、最優秀選手賞を塩崎健一（経営4回生）が、ブロック賞を井ノ部賢（経済1回生）が、サーブ賞とセッター賞を山本真一（経営3回生）が、ベストリベロ賞を西村圭一（機械3回生）が、新人賞を岡本秀明（経済1回生）がそれぞれ受賞した。同部は昭和49年6月にバレーボール同志会として部員12人でスタートし、昭和60年に体育会バレーボール部に昇格、昭和63年に連盟3部に、平成12年に連盟2部に昇格した。

### 主なクラブの戦績

#### バスケットボール部

関西学生4位、西日本学生5位

第29回関西学生バスケットボール選手権大会(4月21日~)は順調に勝ち進んだが、準決勝で優勝した京産大に敗れ4位に終わった。また第50回西日本学生バスケットボール選手権大会(5月26日~)では、準々決勝で優勝した近畿大に敗れ5位となった。

#### アメリカンフットボール部

新チーム、甲南大に勝利

第48回関西学生アメリカンフットボール大会(5月19日)で甲南大に17-7の勝利。また6月29日に行われた阪急西宮ボウルの関西学生オールスターメンパーに植木、川口、平田の3選手が選出された。

#### 剣道部

大阪学生新人戦、準優勝

大阪学生剣道新人大会(6月9日)では、1回戦で大體大に、2回戦では追手門大に勝利。準決勝でも大教大を負かした。しかしその後決勝に臨んだものの、大體大に1-2と惜敗した。

#### 準硬式野球部

春季リーグ戦4位

西都六大学準硬式野球春季リーグ戦(3月20日~)が行われた。成績は5勝5敗(勝点15)の4位と善戦であった。

#### 柔道部

全国大会出場へ

第4回関西学生柔道体重別団体優勝大会(7月7日)が行われた。初戦で関西大に思わぬ敗戦となったものの、その後敗者1回戦で甲南大に、続いて大院大に勝利。見事全国大会の出場権を得た。

#### サッカー部

春季リーグ戦7位

第12回関西学生サッカー春季リーグ戦(4月7日~)が行われた。成績は、2部Aブロックの7位(2勝2敗5分勝点11)。

#### 少林寺拳法部

三人掛け演武、3位入賞

第40回少林寺拳法関西学生大会(6月16日)が行われ、三人掛け演武の部で3位となり優良賞を獲得。また単独演武男子有段の部と自由組演武男子二段の部でベスト12に。

#### 卓球部

惜しくも3部昇格ならず

春季関西学生卓球リーグ戦(4月27日~)が行われ、4部優勝を飾った。その後神戸学院大との入れ替え戦に臨んだが、2-3で敗れ、惜しくも4部残留となった。

#### 硬式野球部

新人戦3位

阪神大学野球新人戦(6月5日)では1回戦(対関西福祉大)、2回戦(対摂南大)と勝ち進んだものの、準決勝で帝塚山大に敗れた。しかし3位決定戦では見事大體大に勝利した。

#### 陸上競技部

対校選手権大会、新タイムで3位入賞

第79回関西学生陸上競技対校選手権大会(5月14日~)が行われ、2部総合15位の成績であった。また田坂選手は男子3000m障害で学内新タイムの3位入賞、ハーフマラソン2部決勝8位、大阪学生陸上競技対校選手権大会でも4位入賞と好成績を修めた。

#### 空手部

個人選手権、ベスト8

第36回関西学生空手道個人選手権大会(4月29日)が行われ、男子組み手-60kg級で板持選手がベスト8、-75kg級で笹倉選手と小田選手がベスト16に。また+75kg級でも山田選手がベスト16に。

#### ライフル射撃部

関西学生AR・SB選手権大会、8位入賞

関西学生AR・SB選手権大会(4月19日~)が行われた。竹原選手が50mP60競技で8位。10mP60では當麻選手が10位と好成績であった。

## ブレイクダンス 全米コンテストでベスト4に

経済学科4回生・土屋祐輔さん

高2で始めたブレイクダンス。やればやるほど見えてきたのは「技じゃない。大事なのはオリジナリティだ」ということ。今年1月にロサンゼルスで開かれたブレイクダンスのコンテスト「フリースタイル・セッション」。このコンテストで、土屋さんの加わるチーム「一撃」はベスト4に。

土屋さんは高校時代、大阪のブレイクダンス教室に通い技を身につけた。頭だけで体を支えグルグル回ることなど朝飯前のできるようになったが、不思議なことにそうなるとダンスがつまらなく思えてきた。しかしアメリカのビデオを見るとその訳がわかった。体の動きを洗練させれば評価される日本と違い、アメリカのダンサーはオリジナリティで勝負していた。技の上手下手など関係なし。その人にしかできない独自の動きをとことん追求しているのだ。

「いくら技がうまくても人まねでは笑われるだけ。反対に、その人にしかできない表現をすれば下手でも汚くても、会場の数千人を湧かすことができる」。プロも含むトップレベルのチームが集まり、世界大会よりもハイレベルと言われる全米コンテスト。「一撃」が上位に食い込めたのもオリジナリティを大切にしていたからだ。技で言えば、僕なんかたいしたことない。けれど、世界にたったひとつしかない自分だけの踊りを持っている自信がある」。12人のチ



「ブレイクダンスはジャズや絵と似ている。初めて聞く音楽を瞬時に解釈して即興で踊る」

ームメイトが独自の持ち味をそれぞれ持っている。それが「一撃」の最大の強みである。



## 校友会活動報告 (H14.2.11~9.20)

### 2月

- 2日(土) 神戸市支部総会(ホテルグランドビスタ神戸)
- 12日(火) 編集部会(校友会事務局)
- 17日(日) 大阪地区賛詞交歓会(大阪マルビル)
- 23日(土) 第15回支部長会/第49回代議員会(南海サウスタワーホテル)

### 3月

- 5日(火) 編集部会(校友会事務局)
- 9日(土) 三重県支部総会(長島温泉なばなの里)
- 15日(金) 会報「凡友」62号発行
- 20日(水) 平成13年度卒業式 卒業生に記念品贈呈
- 21日(祝) 福井県支部総会(福井駅ビル)
- 23日(土) 幹事会(割烹日本宗右衛門町店)
- 24日(日) 徳島県支部総会(リゾートホテルモアナコースト)

### 4月

- 4日(水) 平成14年度入学式 新入生に記念品贈呈
- 13日(土) 幹事会(大学16号館会議室)
- 14日(日) 大阪泉州支部総会(リーガロイヤルホテル堺)
- 19日(土) 岡山県支部総会(津山雅城閣)
- 24日(水) 平成13年度会計監査(校友会事務局)
- 30日(火) 編集部会(校友会事務局)

### 5月

- 16日(木) 支部推進部会(校友会事務局)
- 18日(土) 総務部会/幹事会(割烹日本宗右衛門町店)  
相談役・顧問・参与・会計監事との懇談会

### 6月

- 4日(火) 編集部会(校友会事務局)
- 8日(土) 長崎県支部総会(長崎慈悲房)
- 10日(月) 運営部会(校友会事務局)
- 13日(木) IT委員会(校友会事務局)
- 14日(金) 学園・大学との懇談会
- 15日(土) 総務部会(校友会事務局)/幹事会(大学16号館会議室)
- 16日(日) 兵庫県西支部総会(姫路キャッスルホテル)

### 7月

- 14日(日) 愛媛県支部総会(道後にぎたつ会館)
- 23日(火) 編集部会(校友会事務局)
- 26日(金) 運営部会(校友会事務局)

### 8月

- 3日(土) 総務部会(津山雅城閣)
- 24日(土) 大阪市支部総会(東洋ホテル)

### 9月

- 8日(土) 大阪北河内支部総会(和歌山マリーナシティ)  
香川県支部総会(リーガホテルゼスト高松)
- 12日(木) 第13回校友会親睦ゴルフ大会(阪奈カントリークラブ)
- 13日(金) 大分県支部総会(別府亀の井ホテル)
- 14日(土) 京都府支部総会(ホテル京阪京都)
- 20日(金) 埼玉県支部総会(ホテルプリランテ武蔵野)

## 平成13年度決算書

一般会計

収入の部

(単位:円)

	決算額	予算額
前期繰越金	15,324,861	0
校友会費	97,530,000	93,000,000
会費収入	1,058,000	1,105,000
雑収入	301,695	250,000
合計	114,214,556	94,355,000

支出の部

	決算額	予算額
会議費	7,051,540	8,590,000
総会	6,156,138	7,200,000
通信費	704,182	840,000
印刷費	459,294	740,000
会報費	16,652,297	16,665,000
備品費	1,595,048	2,500,000
旅費交通費	4,791,298	7,870,000
慶弔費	1,000,000	1,000,000
消耗品費	357,879	400,000
会員名簿費	2,726,685	3,814,000
記念品費	4,246,780	6,910,000
助成費	9,634,000	10,174,000
広報費	0	100,000
人件費	2,240,325	2,500,000
雑費	500,000	650,000
貸借費	593,472	600,000
福利費	79,361	160,000
引越費	414,330	500,000
予備費	1,890,406	3,142,000
小計	61,093,035	74,355,000
特別会計へ繰入	15,324,861	0
特別会計へ繰入	20,000,000	20,000,000
次年度繰越金	17,796,660	0
合計	114,214,556	94,355,000

### 特別会計(財政安定化基金)

収入の部

(単位:円)

	決算額	予算額
前期繰越金	299,282,354	299,251,223
受取利息	1,320,080	1,320,000
12年度一般会計剰余繰入	15,324,861	6,000,000
13年度一般会計より繰入	20,000,000	20,000,000
校友会設立30周年記念事業の現金繰入	6,470,668	0
合計	342,397,963	326,571,223

支出の部

	決算額	予算額
次年度繰越金	342,397,963	326,571,223
合計	342,397,963	326,571,223

### 特別会計(校友会設立30周年記念事業)

収入の部

(単位:円)

	決算額
前期繰越金	6,469,184
預金利息	1,484
合計	6,470,668

支出の部

	決算額
財政安定化基金へ繰入	6,470,668
合計	6,470,668

4月24日会計監査終了。11月10日代議員会で承認決議に付されます。

## 大阪産業大学エクステンションセンター 社会人対象講座一覧(後期)

開講期間 受講費用 申込締切

- 日商簿記検定(3級) 販売士検定(3級)  
11月28日~H15年2月20日 11月26日~H15年2月15日  
180分×13回 90分×10回  
15,000円 28,900円  
11月21日 11月19日
- 危険物取扱者(乙種4類) ホームヘルパー養成通信講座(2級課程)  
a.11月25日・27日・12月2日・4日 H15年2月3日~4月22日  
120分×4回 スクーリング11回 実習4日間  
b.H15年2月3日・4日・6日・7日 72,500円  
120分×4回 H15年1月20日~1月27日  
9,000円
- a.11月18日  
b.12月9日~H15年1月27日

講座により、開講期間・受講費用等変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

- TOEIC入門  
a.11月8日~12月9日 90分×10回  
b.H15年2月5日~2月19日 90分×10回  
11,890円  
a.10月29日  
b.12月1日~H15年1月29日

### 梅田サテライト教室での講座 【大阪駅前第4ビル2階】

- MOUS試験対策・一般 (Word/Excel2000)  
Word 11月・2月の各土曜日 300分×4回  
Excel 10月・1月・3月の各土曜日 300分×4回  
45,290円(受験料込)  
開講日の1週間前
- ホームページ作成講座  
11月21日~12月26日 180分×6回  
H15年2月20日~3月27日 180分×6回  
35,000円(入門講座は別途5,000円)  
11月15日(入門講座は10月31日)  
H15年2月15日(入門講座は1月30日)

大阪産業大学エクステンションセンター  
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1 TEL: 072-875-3001 内線3511・3512 または 072-875-5999  
E-mail: extent@www.osaka-sandai.ac.jp ホームページ: http://www.osaka-sandai.ac.jp/extent



## 大学祭(阪駒祭)に校友会テント設置



懐かしい阪駒祭にきてみませんか。校友会では2～4日テントを張って立ち寄って頂く場所を設けています。それぞれの年代によりますが母校の変貌ぶりに驚かれると思います。友人・家族をお誘いの上、来校ください。

日時 平成14年11月1日(金)～4日(振替休日)

場所 大阪産業大学 構内( JR野崎駅よりシャトルバス運行)

## 第13回 親睦ゴルフ大会

### 優勝入試センターの南出英二先生、2位オープン参加のショー・コスギ氏

恒例のゴルフ大会、本年は9月12日(木)母校の近く阪奈カントリークラブで開催された。遠方は新潟、横浜より、昭和34年から平成11年度卒業の会員が参加。また古谷理事長はじめ教職員諸先生、更にオープン参加の会員の奥様(3名)とハリウッド映画のアクションスター、ショー・コスギ氏(ケイン・コスギ氏の父上)も参加され、総勢45名となった。ラウンドは悲鳴、ぼやき、笑い(拍手のミスを笑う)の中、孤軍奮闘。



優勝の南出先生(右)



ショー・コスギ氏(右)

成績は懇親会場にて下位より順次発表。光岡会長から賞品が渡された。成績結果は司会者(中山副会長)にしかわからなかったため、各位の発表毎に歓声が起こった。優勝は実は成績表の通り、実際はショー・コスギ氏であったが、オープン参加者は優勝をご遠慮して頂くことになっていたため、南出先生の格上げとなった。

和気あいあいの楽しい懇親、賞品を手手に手に再会を約束しながら散会となった。

10位までの成績				
順位	氏名	グロス	HD	ネット
1	ショー・コスギ	93	20.3	72.6
2	南出英二	86	13.2	72.8
3	高岡省二	89	15.6	73.4
4	杉野敬二	94	20.4	73.6
5	岸田雅之	81	7.2	73.8
6	久保雅洋	81	7.2	73.8
7	福田泰	85	10.8	74.2
8	中村健一	89	14.4	74.6
9	安田義郎	88	13.2	74.8
10	光岡孝子	105	30.0	75.0

ショー・コスギ氏との関係  
ショー・コスギ氏は母校のロサンゼルス校の施設を使ってハリウッドのアクターズスクールを開講され、親交している。

## Sweet Couple

スイート・カップル



加賀靖隆(H5経営)  
【結婚式】平成9年11月8日

『平成13年1月に息子が生まれました。今は1歳半です。楽しい毎日です。』

中本誠子(旧姓杉野)(H11経営)  
【結婚式】平成14年2月16日

『平凡、をテーマに楽しく暮らしています。』



## 校友会総会と懇親パーティのご案内

平成14年度



福引きの豪華景品を用意しておりますので、たくさんの校友のご参加をお待ちしております。

日時 平成14年11月10日(日)

11:50	総会	活動状況等の報告とご意見・ご要望を聞かせて頂きますので、積極的なご出席をお願いします。
12:10		
12:30	懇親パーティ	友人・家族お誘いの上、恩師・旧友との楽しいひとときをお過ごしください。
14:30		

場所 南海サウスタワーホテル大阪 8階「浪華の間」(大阪難波、南海電車なんば駅上)

会費 正会員 5,000円 ご家族 2,000円(中学生以上)  
平成14年3月卒業生は無料

## お悔やみ

以下の方々がお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

元教養部教授

酒井政雄氏

平成14年3月29日ご逝去(享年88歳)

昭和47年から非常勤講師。同49年に教養部教授に任用。同57年3月定年退職。

元工学部交通機械工学科教授

小川清六氏

平成14年5月23日ご逝去(享年75歳)

昭和60年4月工学部助教授に就任。同61年4月教授に昇任。平成10年3月に退職。

元事務部庶務課事務員

村田成克氏

平成14年7月3日ご逝去(享年75歳)

昭和62年4月嘱託職員として採用され、校友会や後援会を担当。平成5年3月退職。

南條宣宏氏(S51短自) 平成13年1月27日ご逝去

寺島成彦氏(S55機械) 平成13年10月13日ご逝去

船橋信雄氏(S61経営) 平成13年10月29日ご逝去

国延 広氏(S45土木) 平成13年12月17日ご逝去

谷田立正氏(S27交短運) 平成14年1月10日ご逝去

光能幸司氏(S54機械) 平成14年5月7日ご逝去

樋爪宗康氏(H13交機) 平成14年5月16日ご逝去

## 会員データ

(平成14年9月10日現在)

卒業生数	59,308名	物故数	385名
重複卒業生数	952名	住所不明者	8,271名
会員数	58,356名	連絡可能会員数	49,700名

## 編集後記



前号で紹介いたしましたように、平成14年4月より光岡明弘新会長のもと、新しいスタッフによる「凡友」をお届けします。

「校友の活躍ぶり拝見」の太子町町長首藤正弘氏、テコンドー監督阪口晃氏の記事はいかがだったでしょうか。50,000余名の会員と母校をつなぐ機関紙としてこのような卒業生の活躍ぶりを紹介できることを大変うれしく思います。

これからも会員の皆様に喜んでいただける誌面づくりに取り組んでいきたいと思っております。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。(編集部一同)

## 校友会員の皆様へ 住所不明者の調査にご協力を

会報「凡友」は年2回(3月・10月)発行し、会員の皆さんに送付しています。しかし毎回500通、年間1,000通も宛先不明戻ってきます。また9月10日現在8,271名の方が住所不明となっています。

そこで本号(凡友63号)にあなたと同期の住所不明者リストを同封いたしますので、ご存じの方がおられましたら同封のハガキでお知らせ下さい。FAX、メールでも結構です。